



校長室だより

学校教育目標「自ら学ぶ子供」

八代市立八代小学校
校長 村嶋 博史

R5,12,14 No,20



八代小ホームページ

地域の方々による「花いっぱい運動」

1月30日(木)、八代小学校区の民生委員・児童委員の方々が来校され、たくさんの花の苗や球根を寄贈していただきました。そして、環境・みどり委員会の子供たちと一緒に、玄関前の花壇等に植え付けたり、除草したりしていただきました。

この他にも、玄関前の花壇には、地域の方のご厚意で植えられた花の苗が何種類もあり、子供たちや来校者、職員の心を和ませています。

この美しい環境は、子供たちの豊かな心の育成に必ず役だっているものと思ひ、地域の方々のご支援に心より感謝しています。



「あいさつの輪ポスター」の表彰式がありました

1月3日(日)、八代コミュニティーセンターにて、校区の住民自治協議会主催「あいさつの輪ポスターコンクール」の表彰式がありました。本校からは、最優秀賞に選ばれた2年生と4年生の子供が参加し、住民自治協議会長様から表彰を受けました。

八代小学校でも、挨拶の普及・推進に取り組んでいることから、本コンクールに積極的に応募するよう促したところ、今年度も多くの子供が賛同し出品したことを嬉しく思いました。この取組をきっかけとし、挨拶が飛び交う校区になることを願っています。



第3回学校運営協議会を開催しました

1月2日(火)、本校にて、コミュニティースクールに係る第3回学校運営協議会を開催しました。まず、全学級の授業参観後、2学期の学校教育活動の紹介や意見交換等を行いました。

委員の方からは、「運動会のリレーのとき、転んだ子供にさっと寄り添い助けた子供の優しさに感動した。あういう場面を人間教育として広めてほしい。」「授業参観をして、とても丁寧な指導がなされていることがわかった。これを地域の方々へも発信してほしい。」「交通指導をした際、子供たちからの挨拶は殆どなかった。特に高学年の子供からはなかった。」「あいさつの輪ポスターコンクールではお世話になった。観覧者が少なかったのが残念だった。」などのご意見をいただきました。

そのうち、「子供の良さの発見及び機を逃さない賞賛」と「(挨拶の普及・推進の合い言葉)『学校は練習の場、本番は地域社会』や、職員の挨拶の率先垂範による習慣化」の2点については、すぐさま全教職員と共有し、再確認しました。その他のことについても今後検討していきます。



子育て一口メモ

「失敗にめげず、前に進む」

幼児教育家 はやし浩司

「宝島」という本を書いたスティーブソンが、こんな言葉を残している。『我々が目的は、成功することではない。我々が目的は、失敗にめげず、前に進むことである。』と。もしあなたの子供が何かのことでつまずいて、苦しんでいたら、そっとそう言ってほしい。「あなたの目的は、成功することではない。失敗にめげず、前に進むことですよ。」と。

学校ホームページにて、子供たちの学校生活の様子などを掲載していますので、ぜひご覧ください。
インターネット(「八代小学校」で検索)及び右上のQRコードからお入りください。